



日本のエノテックから世界のエノテックへ 世界の「切る」を支えます



もっと、くわしく
みてみよう！

株式会社エノテック

所在地／牧之原市勝間1589 TEL.0548-22-8833 <https://www.enokida-jpn.com>

創業／1954(昭和29)年3月 従業員数／23名(2026年6月現在)

しょくばけんがくかのう
職場見学可能です

私たちの仕事

チップソーという円盤型刃物である丸鋸や帯鋸の、刃先をきれいにとがらせる研磨機械をはじめ、金属加工をするための機械を作っています。国内の丸鋸メーカーの7割が私たちの加工機を導入し、海外でもアジアを中心に納入先を広げています。メンテナンスや修理も私たちが行っているのです。お客さまとは機械を納入した時から長い付き合いが続くため、信頼してもらえる関係を築けるよう丁寧な作業を心がけています。



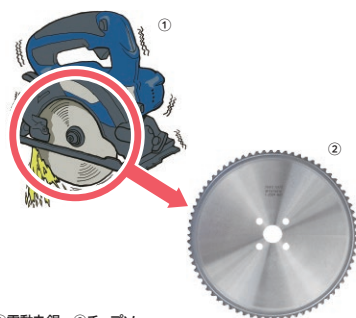
▲外観



機械器具製造の仕事とは？

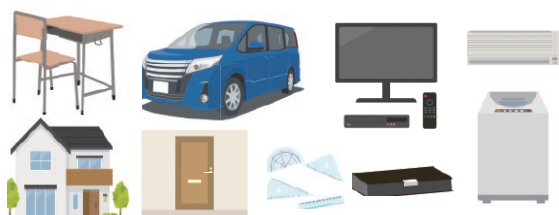
チップソーを作る機械を開発

木や金属などの硬いものを早く正確に切る道具「チップソー」は、「チップ」と呼ばれる小さな刃が円盤の周りに取り付けられていて、高速で回転しながら材料を切ります。



①電動丸鋸 ②チップソー

チップソーを使って作られるもの



机・いす・車・家電・家の柱やドア・プラスチック製の文房具など、さまざまなもののづくりの現場で活躍しています。

機械を再利用する取り組み



長い年月が経った機械を引き取って解体し、使える部品・使えない部品を選別。買い替えが必要な部品を取り寄せて再度組み立て再生し、また使ってもらえるよう蘇らせます。



チップソー研磨機を作る流れは？

世界中で使われる、最高の機械を作る

使う機械や切る材料によってちがいはありますが、1分間におよそ3,000回～6,000回くらい回転するチップソー。その鋭い切れ味を支えるのが、私たちの精密な機械です。

1 設計する



3DCADなどのコンピュータも使って、研磨機の構造をゼロから考えます。使う部品を洗い出しておき、細かく図に起こしていきます。

2 部品調達



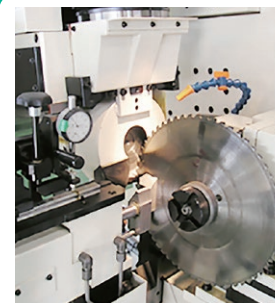
設計からの部品リストをもとに、必要な部品を取り寄せます。さまざまな部品をミスなく製造担当へ渡せるようにチェックをします。

3 組み付け

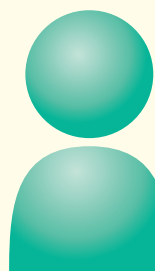


設計図と取り寄せた部品を照らし合わせながら、機械を組み立てていきます。動きがスムーズになるよう丁寧に作業します。

4 テスト・納品



動きが正しいか、うまく研磨できるか確認し、問題なければお客さまの工場に運びます。設置して実際に動かしながら最終調整をします。



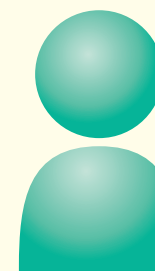
働く人の声

仕事のやりがいを聞いてみました。

製造課
Tさん

人とはちがう仕事がしたくて入社

自分が生まれた頃に作られた機械が今でも動いていることを知って、自分がこれから作る機械も時代を超えて長く使われるのかもしれないと思うと楽しみです。



設計課
Oさん

お客さまの声が技術力UPの源

機械設計の後、それをどう制御するか考えるのが電気設計の役割です。自分で考えたプログラムや回路を実装して、思った通りに動いてくれた時は達成感を感じます。